

三大学連携 課題(2)

オープンアクセスに関する事例共有 及び手法開発に関すること

三大学連携プロジェクトミーティング
2014年11月27日
武内八重子 (千葉大学)

課題(2) オープンアクセスに関する事例 共有及び手法開発に関すること

● 課題

1. APC実態調査 (中長期)
2. 機関リポジトリ業務研修会の実施 (単発)
3. オープンアクセスウィーク企画 (単発) ←2014年は実施せず

● メンバー

- 千葉大学：杉田 (統括) , 武内
- お茶の水女子大学：餌取, 猿丸
- 横浜国立大学：直江

機関リポジトリ研修会

- 各機関のリポジトリ担当者への基礎研修
- 企画の目的
 - 新任担当者への研修機会
 - 情報発信者マインドの習得
 - (副次的な目的として…) 研修ニーズの発掘, 自前での実施可能性
- 8月5日 (火) 9:30~17:00 お茶の水女子大学附属図書館
後援: デジタルリポジトリ連合
- 参加者数12名 (うち三大学以外からの参加は6名)
- スライド等はFacebookページで公開

[機関リポジトリ研修会 プログラム]

- オープンアクセスについて : 山本和雄 (横国大)
 - 機関リポジトリの概要 : 三角太郎 (千葉大)
 - 広報・コンテンツ収集 : 森いづみ (お茶大)
 - メタデータ, OAI-PMHなど : 武内八重子 (千葉大)
- 情報交換会(昼食)---
- 学会誌編集者の心得 : 林和弘 (科学技術・学術政策研究所)
 - 著作権 : 杉田茂樹 (千葉大)
 - JAIRO Cloudについて : 後迫久美 (国立情報学研究所)
 - 著作権調査, JC登録実習 : 杉田, 後迫
 - プレゼンテーション演習 : 谷奈穂 (千葉大)
 - プレゼン講評, 質疑応答



機関リポジトリ研修会の後…

- 自機関を知ることの重要性が分かった（アンケートで多数）
- 紀要等登録時にSNSで広報，登録完了メールで他の研究成果についても呼びかけ（千葉大）
- 躊躇せずに業者に要望を伝えられるようになった（お茶大）
- 「何でも良いので」⇒「この論文をください」（横国大）
- INFOPRO 2014 第11回情報プロフェッショナルシンポジウムでの一般発表（12月4～5日@科学技術振興機構 東京本部）
 - 日本の機関リポジトリから発信される学術情報の分析 - 三大学図書館連携機関リポジトリ研修の成果より -
○林和弘，餌取直子，武内八重子，中原由美子，伊勢幸恵，新岡美咲，直江千寿子

APC実態調査

- オープンアクセスに関連するAPC (Article Processing Charge) が、どのくらい支払われているのかを調査する
- 方法
 - データベース調査
 - 代表的なOA雑誌, OA出版社に掲載された論文の件数を調査する
 - 支払い状況調査
 - 会計書類を確認する

APC実態調査

データベース調査

1. 代表的なOA雑誌，OA出版社に掲載された論文の件数

- Web of Scienceを使用し，下記の件数を調査した

雑誌，出版社	DOI
BioMed Central	10.1186
Hindawi	10.1155
Scientific reports	10.1038/srep
PLoS ONE	10.1371/journal.pone
PLoS (PLoS ONE以外)	10.1371/journal

2. Web of ScienceのOA絞り込みによる件数

1. 代表的なOA雑誌，OA出版社に掲載された論文の件数

	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
千葉大	0.1%	0.0%	0.1%	0.3%	0.6%	0.9%	0.6%	2.1%	3.7%	2.9%	6.3%	6.4%
横国大	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.2%	1.3%	0.2%	0.2%	0.5%	2.0%	1.8%	2.7%
お茶大	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.9%	1.5%	4.9%	2.1%	3.4%	4.2%

- 各大学研究者が関わったOA論文への推定支払額（2013年）

	論文数	推定額
千葉大	108	¥15,301,500
横国大	7	¥834,000
お茶大	6	¥902,625

[設定]

BioMed Central : £1,115-£1,475

Hindawi : \$0-\$1,500

PLoS ONE : \$1350

PLoS (PLoS ONE以外) : \$2,900 (MedicineとBiology), \$2,250 (2誌以外)

Scientific Reports : ¥142,500 (消費税別)

\$1.0 = ¥90, APC額に幅がある場合は中央値

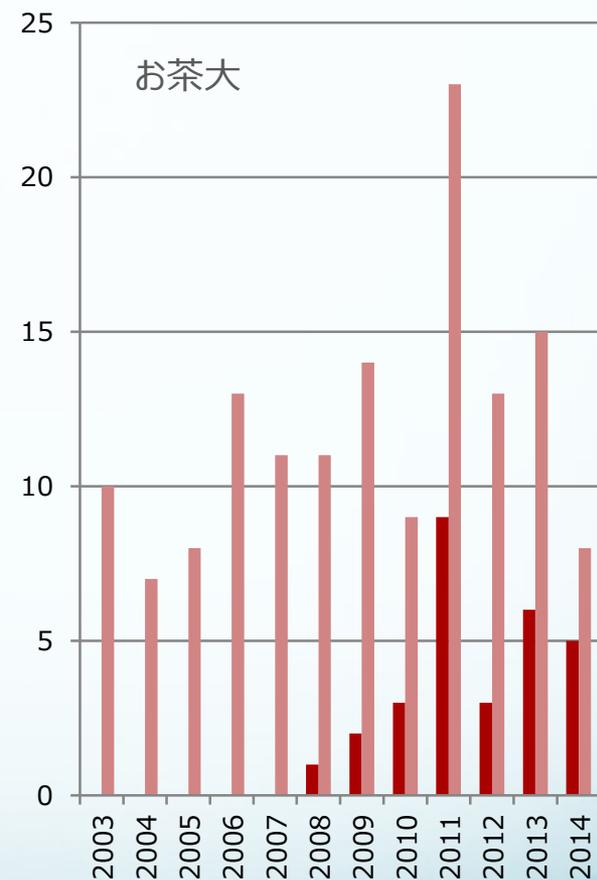
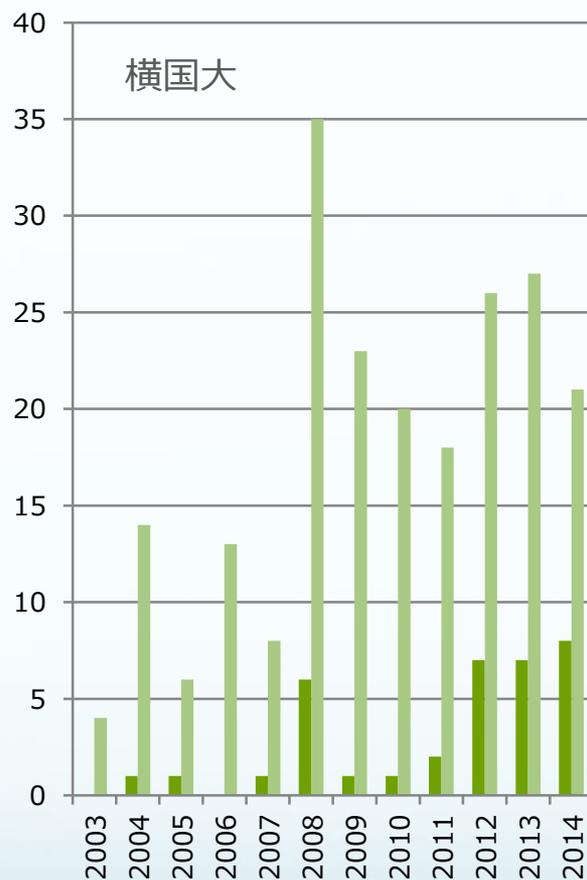
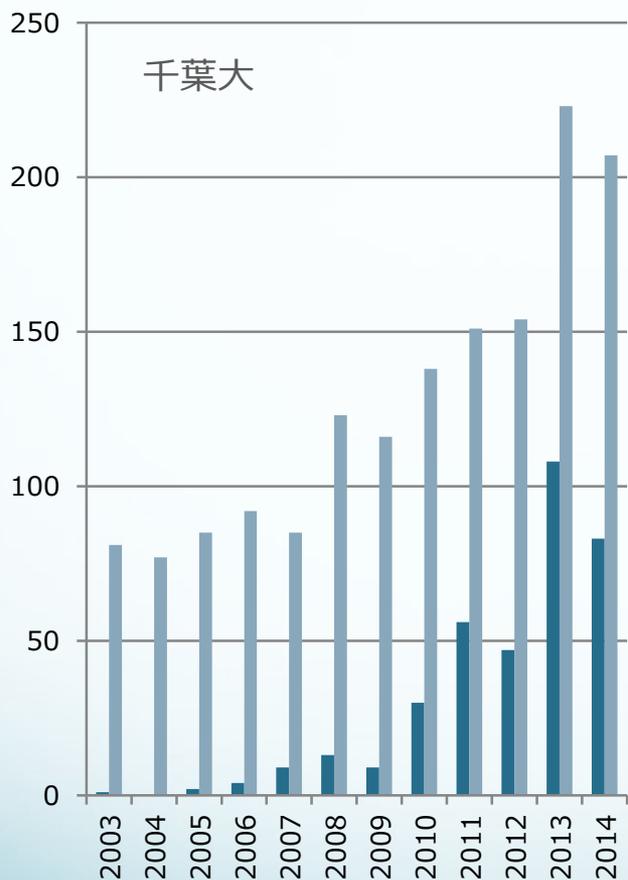
1. 代表的なOA雑誌，OA出版社に掲載された論文の件数

	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
千葉大	0.1%	0.0%	0.1%	0.3%	0.6%	0.9%	0.6%	2.1%	3.7%	2.9%	6.3%	6.4%
横国大	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.2%	1.3%	0.2%	0.2%	0.5%	2.0%	1.8%	2.7%
お茶大	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.9%	1.5%	4.9%	2.1%	3.4%	4.2%

2. WoSのOA絞り込みによる件数

	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
千葉大	5.5%	5.1%	5.6%	5.9%	6.1%	8.1%	7.7%	9.7%	9.9%	9.6%	13.1%	16.0%
横国大	0.9%	3.1%	1.3%	3.1%	1.8%	7.8%	5.1%	4.7%	4.5%	7.3%	6.8%	7.1%
お茶大	5.9%	3.0%	4.4%	6.9%	6.3%	5.9%	6.1%	4.5%	12.6%	8.9%	8.5%	6.7%

検索方法： 代表的なOA雑誌・OA出版社 = 濃色, WoSのOA絞り込み = 淡色



支払い状況調査

- 会計書類から支払状況を確認する
 - 【参考】旭川医科大学のAPC支出額調査
- 予備調査
 - 目的
 - 調査すべき項目の決定
 - 担当係との調整
 - 作業量・時間の把握
 - 調査対象
 - 千葉大学大学院医学研究院（2013年度分）
- 本調査



APC実態調査 支払い状況調査

- 調査項目
 - 支払内容：Full OA, ハイブリッドOA, 伝統的な投稿料
査読料, その他
 - 真の支払先
 - 経費区分：運営費交付金, 寄付金等（外部経費）
 - 論文関連情報（DOI, あるいはタイトル, 誌名等）
- 担当係との調整
 - 調査環境（書類の持ち出し可否など）
 - リスト等を事前にもらえるか
- 作業量・時間
 - ドッチファイル 6冊, 8時間（2時間×4人）

今後…

1. APC実態調査

- データベース調査
 - 比較的簡単にできるが、概要・推定の件数しか掴めない
- 支払い状況調査
 - 手間がかかるが、件数・金額が掴める
- 収集した情報の使い方？

~~2. 機関リポジットリ業務研修会の実施（単発）~~ 完了



3. オープンアクセスウィーク企画（単発）